



# ゴキブリ駆除は、ジェル施工！



## マックスフォース<sup>®</sup> ジェルK

ゴキブリ駆除用  
ベイトジェル

第2種医薬品

### ジェルならではの施工性

マックスフォース ジェルKは、散布施行とは異なり、施工の際の養生が不要であり、さらには臭いの心配がないため、時間帯を選ばない施工が可能です。飲食店や宿泊施設、食品倉庫などから医療関連施設や交通機関まで、幅広い場面で使用することができます。

<sup>®</sup>はバイエルグループの登録商標





## マックスフォース ジェルKの特長

**ドミノ効果(伝播効果):**非忌避性かつ遅効性であるため、本剤を喫食したゴキブリに接触する他の成虫や幼虫まで駆除

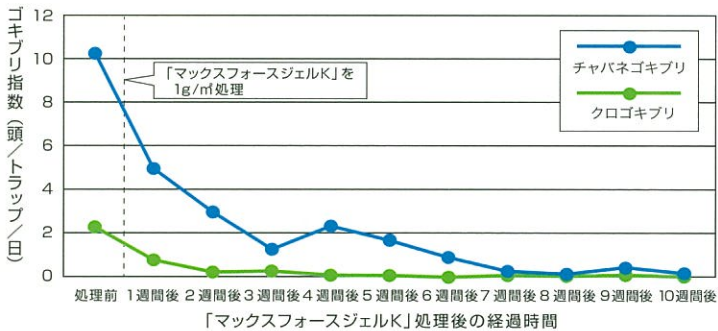
**クリーン:**施工場所全面への薬剤散布を行う必要がなく、必要なところのみ施工

**一目で分かる:**どの程度喫食されているかを見て確認できる

**安心:**管理施工で継続的な低ゴキブリ指数の維持

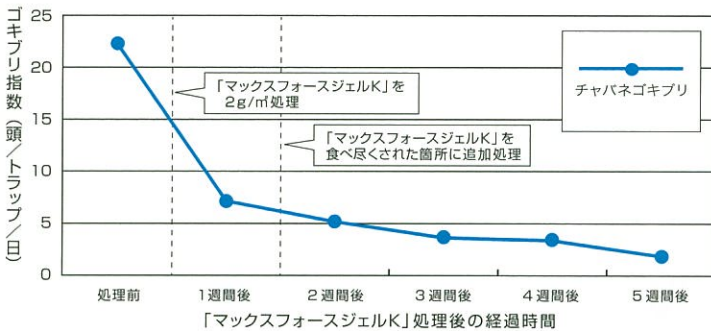
### 「マックスフォース ジェルK」の実地殺虫効果試験

#### ■ 実地殺虫効力試験



場所: 大阪府豊中市内の食堂(面積35.7m<sup>2</sup>) トラップ数: 6個 実施期間: 平成13年4月13日~6月29日

#### ■ 実地殺虫効力試験



場所: 大阪府高槻市内の中華料理店(面積27.6m<sup>2</sup>) トラップ数: 10個 実施期間: 平成13年8月22日~10月7日

#### ● 製剤の性状

◎有効成分: ヒドラメチルノン 2.15g(100g中) ◎形状: ジェル ◎色: 淡褐色 ◎臭気: 特異臭

#### ● 使用方法

- ・ゴキブリの出没する場所において、壁の隙間、冷蔵庫の下・裏、棚の裏などの水のかからない場所に処理してください。
- ・人が直接触れないように、適切な器具を用いてください。
- ・処理場所は、光が直接当たらない場所か、薄暗い場所を選んでください。直接日光に曝されると、ベイト効果が落ちることがあります。
- ・ゴキブリの巣の周りや巣の中、また巣と食物のある場所とを結んだ線上に処理すると、一層効果的です。
- ・極端にほこりやゴミの多い場所、油分の多い場所などは避けてください。
- ・ベイトジェルを食べたゴキブリは、しばらく徘徊し、死に至ります。効果は1週間ぐらいで現れます。ゴキブリの密度が高い場所では、4週間後にベイトジェルの減り具合をチェックし、必要であれば再処理を行ってください。
- ・他のベイト剤や液剤と一緒に使用しないでください。

### 施工箇所(厨房での事例)



#### ● 本剤の使用されている主な施設

ホテル・飲食施設・コンビニエンスストア・病院(医療関連施設)・給食準備室・食品倉庫・食品配送施設・交通機関(バス・列車・船舶・航空機)

#### ● 用法・用量

- ◎本剤を1~2g/m<sup>2</sup>の割合で、ゴキブリの出没する場所にスポット処理をしてください。
- ◎1スポットは、0.25g~0.5gとし、なるべく小さなスポットで多数の箇所に処理してください。